

北千里駅周辺活性化ビジョン 概要版

～千里北地区センターの再整備に向けて～

背景



- 施設の老朽化
- 周辺の大規模商業施設の立地
- 少子・高齢化、成熟社会への移行
- 利用者ニーズとの乖離 など

ビジョンの策定にあたって（目的）

千里北地区センターが、成熟社会にふさわしい地域拠点となるよう、その役割・機能を見直し、再整備の基本的な方向性をとりまとめました。

ビジョンの策定にあたっては、アンケート調査や市民との意見交換会、学識経験者、事業者、市民等から構成される「北千里駅周辺活性化ビジョン検討会議」などの意見を反映しています。

今後、住民、事業者、行政といった様々な主体同士が協働し、まちづくりの道しるべとして民間事業者への誘導などに「北千里駅周辺活性化ビジョン」を活用します。

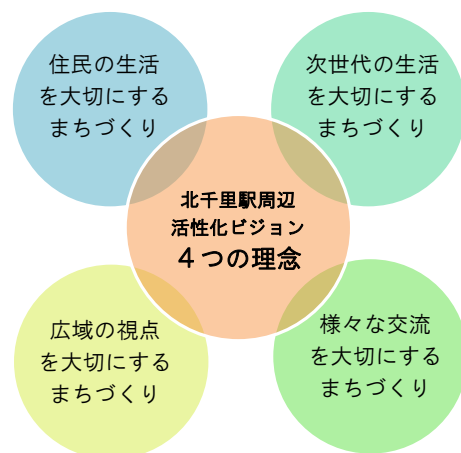
ビジョンの構成

北千里駅周辺活性化ビジョンは、活性化の理念に基づき、基本項目及び15の取組項目により構成されています。

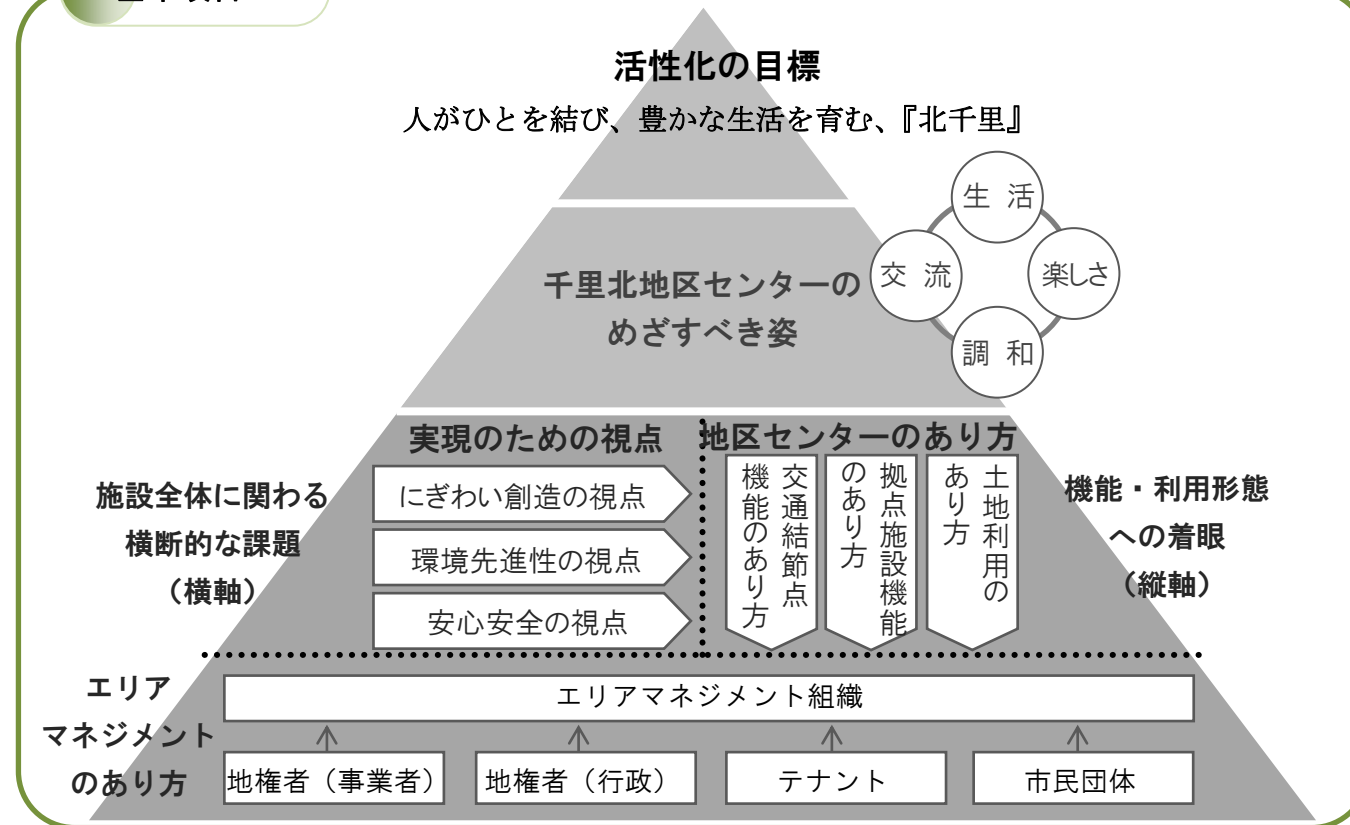
活性化の理念

本市では、開業から50年を経た千里北地区センターが、将来においてもその基本的な‘生活とコミュニティの拠点’としての役割・機能を発揮し、様々な人が集まり交流することで新たな価値を生み出す場を創り続けていくことが必要と考えます。

本地区センターがコミュニティの核となり実現すべき北千里駅周辺の活性化の姿として、4つの理念を掲げます。



基本項目



取組項目

- 誰もが利用しやすい交通環境
- 自転車駐車場と自動車駐車場の再編
- 周辺の商業施設等との差別化
- 商業施設の充実と発展
- 公共施設の整備と運用
- 公共施設の見直しと新たな整備
- 身近な公益施設やサービスの誘導
- にぎわいと交流の場づくり
- 情報発信の発展
- 土地利用と機能配置の考え方
- 良好なまちづくりのためのルール化
- 地域をリードする環境先進性
- 安心安全な環境づくり
- 再整備に向けた組織の立ち上げや事業計画の作成
- エリアマネジメントの組織作りと活動

推進のために

- 地権者をはじめ関係者の皆様が参加される情報共有や意見交換を柱とした勉強会を支援し、再整備の具体化に向けた事業計画の作成へと誘導します。
- 一般財団法人大阪府タウン管理財団所有の商業施設用地やセンタービル等の財産処分については、本活性化ビジョンの継承はもとより、具体化に向けた一体的な再整備となる処分方法や、将来にわたり本地区センターの機能が担保できる地区整備計画に関しては、売却条件とすることについて同財団と協議します。